

JUPITER V2

MULTI-CLIP FUZZ



Jupiterはトゥルーバイパス仕様のファズペダルで図太くラウドなファズトーンを追求しました。Jupiter V2では内部トリムポットでゲートをコントロールできるようになりました。これによりノイズコントロール、「切れ際のバッテリー」風サウンドまで幅広いファズトーンをカバーできます。ポリリュームとトーンコントロールもアップデートされ高域レスポンスが改良され抜けのあるサウンド、ドラムやリズム隊に対して座りのいいサウンド作りが可能になりました。

9V JACK
9-volt DC, Center Negative, <100ma

LEVEL
アウトプットレベルの設定。

MODE
3つの異なるクリッピングダイオード切り替えでファズトーンのモードを選択。

OUTPUT JACK
1/4インチケーブルでアンプに接続します。

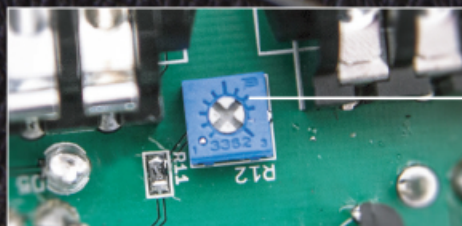
FUZZ
ファズ/ディストーションのアウトプットを設定します。時計回りでより激しいファズサウンドになります。

TONE
トレブル域の調整を行います。

BASS CUT
トグルスイッチをオンにするとローエンドをカットします。オンにするにはスイッチを左に切り替えてください。

INPUT JACK
1/4インチケーブルでギター(楽器)に接続します。

ON/OFF TRUE BYPASS SWITCH
エフェクトのオン・オフを行います。



TRIM POT ADJUSTMENT



ペダルのフタを開けて内部を見ると調整スクリュー付きの四角い青いパーツがあります。スクリューを左いっぱいにするとうゲートが最大限効きます。いわゆる「切れ際のバッテリー」風サウンドが出せます。右いっぱいだと最もオープンでノイズゲートの効かないサウンドになります。

取扱説明書

●安全にご使用いただくために

この度はWALRUS AUDIO製品をお買い上げいただきありがとうございました。

- ・使用開始前に、安全ため下記の説明をよくお読みください。
- ・お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守ってください。

-  **警告:** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
-  **注意:** 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

警告

1. 火災または感電の危険を避けるため分解したり修理、改造は行わないでください。
2. 火災または感電の危険を避けるため本機器を雨や湿気にさらさないでください。

注意

1. この取扱説明書をよくお読みください。
2. この取扱説明書で説明されている範囲を超えた保守点検作業を行わないでください。
3. 本機器を暖房器具や電熱器などの熱を発生する機器の近くに置かないでください。
4. 本機器に異物や液体が入らないようにしてください。
5. 本機器の清掃には、金属部分の先端部などでけがをしないよう注意して、乾いた布のみを使用してください。
6. 火器の近くを避け、安定した場所に保管してください。天災による事故、火災の原因となったり、地震の際に落下してけがの原因になることがあります。
7. 発火や感電の危険を避けるため本危機を濡れた手で、水の近くで使用しないでください。